

# あきる野「いのちの山河」上映会 発足集会



劇映画 いのちの山河～日本の貴空Ⅱ～

2009年8月22日 あきる野市中央公民館音楽室

## 10月17日の上映を1200人の鑑賞で成功させましょう

### プログラム (予定)

- |       |               |                                |  |
|-------|---------------|--------------------------------|--|
| 13:30 | 開会            | 司会 華房 千代子                      |  |
|       | あいさつ          | 呼びかけ人 西井 千枝子                   |  |
| 13:40 | 特別講演          | 「映画『いのちの山河』と憲法、そして、メディアを読み解く目」 |  |
|       |               | 講師 仲築間 卓蔵氏                     |  |
| 15:00 | 経過報告と上映会発足の提案 | 呼びかけ人 平澤 源司                    |  |
|       | 上映運動成功のために    | 事務局 山西 善子、前田 眞敬                |  |
| 15:30 | 閉会            |                                |  |

閉会後にチケットの配付を行いますのでご協力ください

### 【発足の提案】

**賛同団体・順不同：**あきる野9条の会、新日本婦人の会あきる野支部、日の出九条の会、青梅九条の会、福生市民九条の会、健康友の会秋川流域支部、くらしと福祉をよくするあきる野市民の会、原水爆禁止あきる野協議会、西多摩母親連絡会、温泉問題を考える会、LIVE! 憲法ミュージカル 2009 昭島・西多摩実行委員会、日本国民救援会秋川流域支部、あきる野教科書ネット 21、東京土建西多摩支部、JMIU セラテック支部、羽村相互診療所、西多摩社会保障推進協議会、都教組西多摩支部あきる野地区協、三多摩法律事務所 (9/24 現在。引き続き募集中)

**会の運営：**「いのちの山河」上映に賛同する団体と個人で「会」を組織し、呼びかけ人と事務局を置き、会議を開き、上映に必要な宣伝とチケットの普及などを行います。財政はチケットの売り上げと募金などでまかないます。

**呼びかけ人：**瀬沼辰正、平沢源司、増田忠治、村山秀子、西井千枝子。

**事務局：**山西善子、前田眞敬ほか

**会議日程 (未定)**

**鑑賞目標：**午後と夜合わせて 1200 名とします。

※あきる野市教育委員会、あきる野市、日の出町の後援が決まりました(9/8、12、24)

### 【上映運動成功のために】

1. 引き続き賛同する団体、個人 (サポーター) を募ります。個人の方はサポーターになって、運動にご協力ください。カードに記入してください。
2. サポーターの方はポスターの掲示・チラシの配布・宣伝カー運行などの宣伝、チケットの普及、当日の要員などにご協力ください。
3. チケットは前売り券 1200 円、学生・障がい者 800 円、当日 1500 円とします。チケットの集約ルートは地域と新婦人とします。地域：華房千代子 559-3932、渡辺照美 558-9766、安部潤子 558-8822、五味乙 595-0079 新婦人：村山 558-7574  
チケット集計日：毎週月曜日とします。
4. おもな地域ごとにチケット取扱店をもうけます。

あきる野のみなさんと

## 映画『いのちの山河』と憲法、そして、メディアを読み解く目

—そのとき 歴史をどう動かすか—

2009年8月22日 仲築間 卓蔵

- 1 一大選挙戦、真っ最中。争点は……。
- 2 そこで  
沢内村のこと。豪雪・多病多死・貧困 ⇒ 乳幼児死亡ゼロ、老人医療費無料。  
深沢晟雄村長のテーマ ⇒ 生命尊重、民主主義とは人間を尊重する思想。  
価値の根本は人間。(深澤語録集参照)
- 3 みのもんと沢内村、憲法九条。  
ある労働組合は、「九条を守る」などの政治課題は要求からはずすべきといった。  
12条、21条、25条、28条  
すべての道は「9条」に通じる。
- 4 メディアの姿勢。 地方と東京の温度差  
戦後、戦争のために再びペンを、カメラをとらないと誓った。  
戦後、放送は国家のものから国民のものになった。  
電波監理委員会設置法2年で廃止  
放送法、「あるある大辞典」問題をきっかけに  
電波法、2011年から地上デジタルに完全移行というが……。  
ベネズエラの大統領選のとき。
- 5 大事なとき、国民の目を反らさせてきた (フレームアップ)  
例 1999年 サッチー、ミッチー騒動の陰で  
2003年 タマちゃん、白装束集団騒動の陰で  
2009年 SMAPの一人が逮捕された陰で  
総選挙を前にして  
NHKスペシャル『JAPANデビュー』とドラマ『坂の上の雲』  
石川県・加賀の山の上に戦艦「三笠」、広島県・江田島、福岡県・福津市  
愛媛県・松山市、千葉県・習志野市、神奈川県・横須賀市・三笠公園  
九条の会……7443。 改憲派も「草の根」運動提唱。
- 6 ハインリッヒの法則 一つの事故が発生した場合、その背景にはインシデント (事  
件) には至らなかった300のイレギュラリティー (異常)  
があり、さらにその陰には数千に達する不安全行動と不安全状  
態が存在する。  
六日のあやめ、十日の菊

Memo.....

## 深澤語録集

◆広報活動は村づくりのビタミン剤であり、民主主義の栄養素である。

【1955(昭和 30)年、「広報さわうち」創刊号で編集長（教育長時代）の創刊の言葉】

◆私たちははげしく戦争を呪います。人を殺して得られる幸せなど断じてあり得ません。最大の人間苦をもたらす最大のものは戦争であります。

【1957(昭和 32)年、戦没者追悼式の挨拶で】

◆本来は国民の生命を守るのは国の責任です。しかし、国がやらないのなら私がやりましょう。国は後からついてきますよ。

【1960(昭和 35)年、「医療費無料化は法律違反」に反論して】

◆生命の商品化は絶対に許されません。人間尊重・生命尊重こそが政治の基本でなければなりません。

【1961(昭和 36)年、村長選挙で有権者に訴えた言葉】

◆お年寄りを生産能力がないからと言って粗末にする、そういう姥捨て山のような考え方で社会の秩序は保たれません。

【1961(昭和 36)年、岩手県国保連主催の「保健活動事業夏季大学」の講演で】

◆人命の格差は絶対に許せない。生命健康に関する限り国家ないし自治体は格差なく平等に全住民に対し責任を持つべきである。

【1963(昭和 38)年、保健文化賞受賞時に述べた言葉】

◆村民が力を合わせればどんなこともできるということを立証しました。沢内村民であることに自信と誇りをもって下さい。

【1964(昭和 39)年第 1 回村民運動会開会式で～村民を前に最後の言葉となる～】

◆政治の中心が生命の尊厳・尊重にあることを再確認し、生命尊重のためにこそ経済開発も社会開発も必要なんだという政治原則を再認識すべきであります。

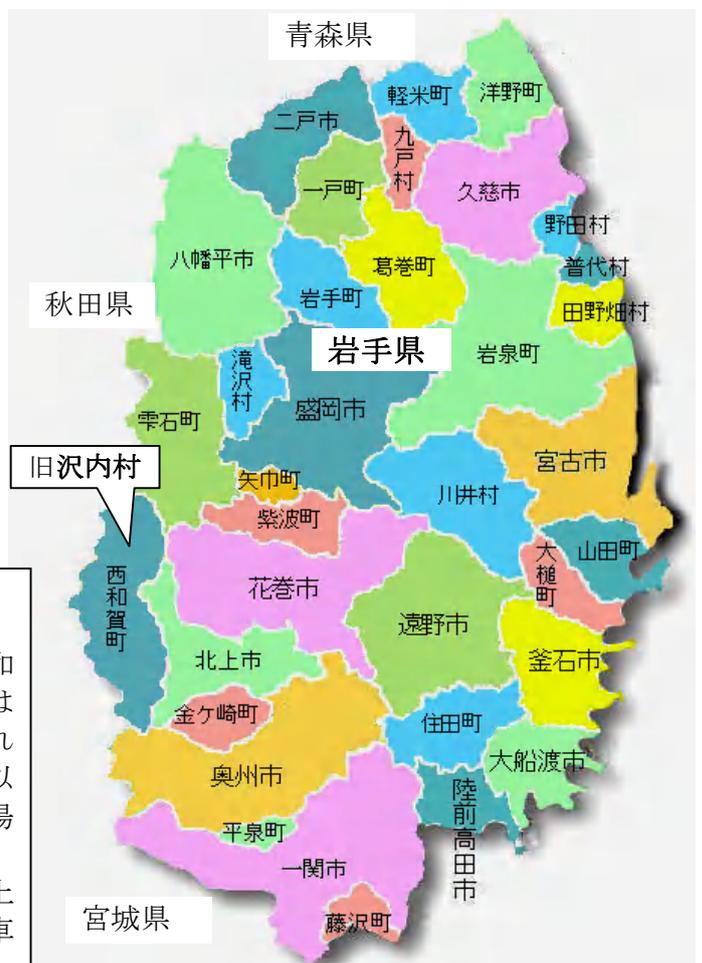
【1965(昭和 40)年 岩手放送ラジオで年頭のあいさつ～そして 1 月 28 日帰らぬ人に～】

<編集/深澤辰雄資料館事務局・米澤>

### 沢内村（さわうちむら）

岩手県の内陸中部、秋田県との県境に位置する和賀郡（わがぐん）に所在していた村で、東西には 1000m 級の険しい山地があり、村はそれに挟まれた南北方向の和賀川の渓谷内にある。冬季は 2m 以上の積雪もある豪雪地帯である。2005 年に隣の湯田町と合併し、西和賀町となった。

アクセス：東北新幹線「北上駅」乗り換え、JR 北上線「ほっとゆだ駅」下車。岩手交通バス川舟行き乗車 20 分。盛岡駅、花巻空港からタクシーで 1 時間



☆講師紹介：仲築間 卓蔵（なかつくま たくぞう）氏



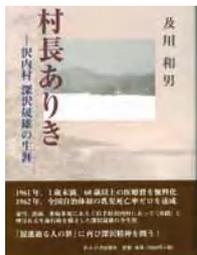
1932 年生まれ。中央大学第二法学部中退。1954 年日本テレビ入社。1976 年日本テレビ労組委員長。1986 年朝のワイドショー「ルックルックこんにちは」、午後の「ザ・ワイド」のプロデューサーに。1992 年定年後も 97 年までプロデューサーを続ける。現在、日本ジャーナリスト 会議（放送部会）会員、マスコミ文化集団「自由メディア」代表、民放関東シニアの会会長。「マスコミ九条の会」呼びかけ人。「九条の会」「九条かながわの会」「九条の会東京連絡会」「大船九条の会」「民放九条の会」を手伝う。JCJ 機関紙「ジャーナリスト」に「テレビの本音」を、「しんぶん赤旗・日曜版」に「メディアを読む」を隔週連載。著書に、『いまなぜメディアを読み解く目』（かもがわ出版／1680 円）。劇映画「いのちの山河」製作上映運動を推進。

- ☆日本国憲法第 25 条
1. すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
  2. 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

☆深澤晟雄（ふかざわ まさお）村長略歴



- 1905 年 12 月 11 日、岩手県和賀郡沢内村（現・西和賀町）に生まれる。一関中学校、第二高等学校（旧制）理科を経て東北帝国大学法文学部卒業。  
上海銀行、台湾総督府、満州拓殖公社、などで勤務
- 1946年 敗戦後、沢内村に戻り、農業に従事。  
青年会の学習講座で憲法を担当。平和と民主主義の尊さを説く。
- 1954 年 高校の英語講師を経て教育長に就任。
- 1957 年 第 18 代沢内村長に当選。
- 1960 年 全国に先駆け、老人(60 歳以上)と乳児の医療無料化を実施する。
- 1962 年 全国初の乳児死亡ゼロを達成。全国から注目を浴びる。
- 1965 年 1 月 28 日逝去（享年 59 歳）



絶版となっていた深沢村長の生涯を描いた及川和男著「村長ありき」が、れんが書房新社から復刊され、全国の書店で発売中。映画「いのちの山河」の原作の一つです。1600 円

※「いのちの山河」秋川キララホール専用チケット／前売券の取り扱い注意事項

- ① 封筒には「封筒番号」があり、事務局が封筒をお渡しする際に封筒番号が記録されます。5 枚入りですが複数の封筒をお預かりいただいても結構です。受け取った方が他の方に封筒を渡しても、最初に受け取った方の管理になります。
- ② 学生、障害者に 800 円で普及した場合は、チケットに左図のようにはっきり

- りとしてチェックや丸印をつけて渡してください。
- ③ 進捗を把握するために、8/31 から 1 週おきの月曜日(9/14、28、10/14) に集計し、最終精算は上映当日会場とします。売り切り次第の回収にご協力ください。集約者は 1 ページにありますが、変更の場合はご連絡します。
- ④ 代金は封筒内の入金票に氏名・封筒番号・金額を記入し、チケットが残っていればそれを添付して、封筒に入れて回収します。

**あきる野「いのちの山河」上映会**  
 発行 2009.8.22（改訂 9.12、9.24）  
 お問い合わせは下記事務局へ  
 山西 善子 電話 559-2737 FAX 550-1864  
 前田 眞敬 電話&FAX 558-7857  
 メール info@a9akiruno.net  
**あきる野9条の会**のホームページから  
 上映会の情報を見ることができます。